

第 5 回懇談会のテーマ及び主要論点について

<テーマ>

「人と野生生物の共存を考える」

<主要論点>

○人と野生生物の共存に向けた今後のあり方

- 野生生物の絶滅回避に向けた取組を進めていく上で、今後重要な視点、方向性としてはどのようなものが考えられるか。
- 今後の自然資源としての野生生物の可能性をどう考えるか。また、自然資源として活用していく際に必要な取組としてどのようなことが考えられるか。
- 国境を越えた取組を進めていく上で今後必要または重要な視点、取組としてどのようなことが考えられるか。
- 野生生物に対する都市住民の関心の低下や中山間地域の住民の高齢化・過疎化や活力の減少が見られている状況で人と野生生物の共存をどう考えていけばよいか。

○野生生物と共存した地域づくりのあり方

- 野生生物の価値を文化や経済等の観点から地域の価値として捉え、地域づくりを進めていこうとする際に必要なまたは重要な視点、取組としてどのようなものが考えられるか。
- 野生生物と共存した社会を目指す際に多様な主体を直接的・間接的にどのように巻き込んでいくか。その際に価値評価や経済的手法といったツールが果たすべき役割は何か。

○持続可能な遺伝資源の利用のあり方

- 遺伝資源の利用国・提供国として国内外の遺伝資源の保全と持続可能な利用を戦略的に進めていくために重要な視点、方向性としてどのようなものが考えられるか。